

一般質問 議:議員/理:理事者

- 市道の管理について
- 防災対策費について

その他の質問
・ ドッグランの管理について



市議会 帰山寿憲 議員



議 市道法面の草刈りに対して、何らかの対策が必要と考えるが、補助金等の対応を行う考えがないか。

理 市道法面は市が管理する必要があるが、市道総延長446kmすべての法面を市が直接草刈りすることは困難であり、地域の協力を深く感謝申し上げる。市では地域の負担軽減のため、防草シートや生コンクリートの原材料提供制度を設けているほか、草刈機等に加えて作業効率の高いラジコン草刈機の貸出についても準備を進めており、これら支援策の活用を周知していく。

近年は人口減少や高齢化の進行、夏期の熱中症警戒情報発令など、作業環境の悪化が想定される。また、市街地でも空き地が増加し、野生動物の出没が多発するなどの状況もある。道路の通行の安全確保のほかに、生活圏における安全で安心な環境の保全を目的とし、鳥獣害対策や防犯対策なども考慮しながら、地域での活動に対する支援策について検討を進めていく。

議 災害対策本部設置時に手狭であるため、市庁舎会議室を、隣接する会議室を含めて改装する予定だが、暫定的な対応では費用の無駄になる可能性がある。対応を考えられないか。

理 現在は第1会議室を災害対策本部として活用している。市では災害対策本部の運営強化のため訓練を積み重ねているが、実際に大規模災害が発生した場合、本部運営職員をはじめ県、自衛隊、警察等の関係機関の応援も必要になることから、第1会議室だけでは賄いきれないという課題が洗い出された。このため、第2会議室と一体的に活用することで円滑な情報収集及び情報共有を可能とする機能強化を図りたい。またプロジェクター投映可能なホワイトボードシートの設置やモニターの据え付けなどの改修も行う予定である。庁舎が有効活用できるように、議員からの提案は検討し、考えていく。

一般質問 議:議員/理:理事者

- まちづくりについて
- 消防団について

その他の質問
・ 日本遺産の取り組みについて



新風会・公明 松山信裕 議員



議 市は、エコミュージアムの活動の理念をジオパークにおいて発展的に展開してまちづくりを推進してきたが、今後の方向性について、どのように考えているのか。

また、地区単位で人口や世帯数、組織体制、区費、祭りや行事、空き家など、地域の情報や将来の姿を共有し、解決に向けた基本情報を収集する集落カルテ事業をすべきだ。

理 ジオパーク活動で培った成果は今後も引き継ぎ、恐竜に重点を置いたまちづくりを積極的に進める。全国の中高生を対象とした恐竜学習プログラムの提供や、小学5年生対象の「かつやま恐竜スクール」の内容充実、市民向けの恐竜学習講座の開催を考えており、これらの活動で学びと誇りを育むとともに、観光・教育・産業に展開して持続可能なまちづくりを進めていきたい。

また、昨年「自治会活動に関する現状調査」と題して、集落カルテと同様の設問のアンケートを全区長対象に実施した。集落カルテ事業を段階的に進め、持続可能な地域づくりを目指す。

「令和6年度自治会活動に関する現状調査の集計結果」⇒



議 消防団の拡充・強化について、今後どのように入団を促し、団員を確保するのか。また、県立大学恐竜学部のキャンパスが開校し、学生たちが市内で暮らし始める。機能別消防団員制度の大学生防災サポーターとして活躍していただけないか。

理 消防団員は一定の確保はしているが、担い手不足により分団の編入や大規模災害団員制度の導入を進めている。今後も組織体制のあり方や団員確保について検討していく。また、来年度開校の県立大学恐竜学部勝山キャンパスの学生については、地域との関係性を育んで欲しいとも考えており、基本団員としての任用を考えている。地域社会に貢献した学生消防団員には、就職活動を支援する勝山市学生消防団活動認証制度があるため、これを学生に周知し積極的に勧誘を図っていく。